

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2401

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島文教大学 教育学部		開催方法		<input checked="" type="checkbox"/> 対面（本学） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	2. 正式科目名 副題	書写演習			配当年次	1年
	学問分野	番号	14 (15)	名称	教育学（書写書道）	
3. 担当教員名	森 哲之					
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	前期			
6. 開講期間 曜日・時間	2026年4月14日（火）～2026年7月28日（火） 火曜日 10:50～12:20 ※祝日の振替等のため、5月16日（土）の同時刻にも実施					
7. 基礎知識の有無	<input type="checkbox"/> 「基礎知識を必要とする科目」（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数	5人	9. 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>本演習では、書写書道の実技の学修を行う。書道の芸術や文化について触れながら、毛筆による書を中心に、楷書・行書をはじめ、篆書・隸書・仮名の書など様々な書体を学修する。漢字の成り立ち、文字や書の歴史などについても理解を深めていく。</p> <p>また、教員免許状取得に必要な科目でもあるため、国語科書写に関する指導法を学んでいく。書写の技能を習得し教育現場において必要な書写力を高めるとともに、書写の指導力を養う。校種間の接続を見渡し、幼児期の書写に関連する活動、小学校・中学校国語科書写の学習における指導支援の方法を学ぶ。学習指導要領において毛筆を使用する書写の指導は、小学校第3学年以上の各学年、中学校の各学年で行うことになっている。特に、学校現場で課題とされる毛筆使用による書写指導ができ、硬筆書写能力の基礎につなげられるよう考慮していく。さらに、書写に関する教育の現状と課題を踏まえ、毛筆及び硬筆を使用した書写指導について考察する。</p> <p>第1回～第15回の授業において、毛筆による書の実技を中心に進めていく。</p>					
11. 試験・評価方法	提出作品 作品制作の取り組み					
12. 別途負担費用	毛筆書写書道の用具（大筆、小筆2、墨液、半紙）（学校現場で活用できる質・状態のもの）、新聞紙、雑巾等を準備ください。初回授業時に用具等の説明をしますので、購入はその後で大丈夫です。用具を持っている方は第1回時に持参ください。					
13. その他特記事項	本学の演習室には、硯、文鎮、下敷きがあり、利用可能です。					
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				<input checked="" type="checkbox"/>	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				<input checked="" type="checkbox"/>	否